

シルバーミニ情報

第243号

令和2年
10月9日

編集・発行／公益社団法人 大船渡市シルバー人材センター 広報部会

〒022-0003 大船渡市盛町字中道下1-4 TEL:26-5124 FAX:27-8271 <http://www.sjc.jp/ohfunato/>

■大根、さつまいもなどを各安で販売します。(数量限定)

今年11月に予定していた「シルバー生き生き文化祭」は、新型コロナウイルスの状況を考慮し中止としましたが、猪川町のシルバー農園で栽培した大根やさつまいもなどの野菜を下記のとおり、格安で販売いたします。

なお、密にならないようマスク着用、体調がすぐれない場合にはご来場を控えるなどご理解をお願いいたします。

記

1. 販売日 令和2年11月11日(水) 午前10時～

なくなり次第終了となります。

2. 場所 シルバー人材センター事務所前

3. 内容 販売物 さつまいも、大根

ごいしフォン、きなこゆべし、まんじゅうなど

★石焼き芋も販売します!★

■全体ボランティアを実施しました

(福祉の里周辺・リアスホール)

毎年恒例となっているシルバー人材センターの「全体ボランティア活動」を10月7日(水)午前9時からリアスホール周辺と福祉の里センター周辺の2ヶ所で密にならないよう間隔を保ちながら実施しました。

当日は好天にも恵まれ会員140名が参加して施設周辺の草刈、草取、植木剪定等の作業を手際よくこなしました。各施設からはこんなにきれいにさせていただいてありがたいと感謝の言葉をいただきました。春からいろいろな行事を中止する中、しばらくぶりの再会に笑顔も多くみられ、生き生きと作業をしていました。

10月は「シルバー事業普及啓発促進月間」であり、この期間中にボランティア活動を通して地域に貢献できたことは、シルバー人材センターのPRとしても大変効果的で、参加協力された会員の皆さんに改めて感謝を申し上げます。



福祉の里センター



リアスホール



花壇の草取り

三陸町越喜来の首崎灯台付近で、キク科マルバダケブキ(秋に咲くツワブキによく似ている)の鑑賞会に参加した。(5月13日)

地元の案内人、岩手日報の記者、ライン友達と、鈴とマスク着用での参加です。灯台付近より内陸へ東西方向に道沿い約1キロに群生している。

右見てスガイネ、誰かが言う。こんどは左の奥の奥までキレイネとまた誰かの声。それぞれスマホやカメラで撮影しながら歩く青い海、白い灯台、そこへ続く黄色い花の道、まさに絶景です。

ただしそこは、熊の生息地でも有り、立ち木の枝には熊棚(ベット)があり上り下りに付いたのであろう爪痕、糞が沢山ある。内陸部は鹿の生息圏とみられ、マルバダケブキの葉が食べつくされ花だけ咲いている。

海よりは熊のテリトリーと見られ、花が綺麗に咲いていた。美しい花と動物の生態を知る事ができた散策会でした。



■綾里班がボランティアを実施した。

9月21日(月)に三陸B&G海洋センター周辺の草刈りを綾里班会員6人で奉仕活動を実施した。作業は安全就業を確認しながら約2時間心地よい汗を流しました。

海洋センター職員から、シルバーウィークの最中でしたが、皆さんテキパキ作業され感心しておりました。



■石焼き芋、予約販売します。

10月末頃から、毎週木曜日に石焼き芋(案納いも、シルクスweet)を販売する予定ですが、数量が限定されることから、予約での販売といたします。事務所 26-5124 まで連絡下さい。

■コロナウイルス・インフルエンザに注意願います。

現在、コロナウイルス感染防止のため、密にならないよう、また、手洗い、うがい、マスク着用など実施していますが、これからインフルエンザが流行する時期となってきましたので、皆さん、引き続き、コロナ・インフルに注意して日々過ごしましょう。

事務局からのお知らせ

- 入会説明会日 10月26日(月)、11月9日(月)、11月24日(火)
(センター事務所で、午後1時30分からとなります。)

◆令和2年も残すところ、2か月となった。新型コロナ感染症も今だに終息のメドがつかず、不安と立ちがつのるばかりです。◆さて、10月1日から全国的にシルバー人材センターの「事業普及啓発促進月間」が展開され、会員100万人達成計画を目標としに鋭意努力しているところです。会員の皆さんには、健康には十分に留意して、口コミで「新入会員の勧誘」と「就業の開拓」に一丸となってお力をお願いします。

(K・N)